

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

玉名市地域学校協働本部
事業だより第110号
令和8年1月9日

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

子供たちは、新年を迎えて新しい目標を持ち、とても意欲が高まっていると思います。その意欲を、いろいろな活動につなげていきたいですね。

今年度もあと3か月、計画的に取り組みを進め、子供たちの成長を見守っていきましょう。

今回は、有明中学校区（大豊小学校、横島小学校、有明中学校）の様子を紹介します。

有明中学校

1. 1年総合的な学習の時間「平和学習」

地域に残る太平洋戦争時代の飛行訓練施設「大浜飛行場」跡を訪れ、平和について学びました。

特攻隊員の養成に使われた施設や、空襲による弾痕などについて地域の方から詳しく説明を受け、戦争の悲惨さと平和の尊さを深く理解することができました。



2. 2年総合的な学習の時間「職業講話」

UT ホールディングス株式会社（UNITED TOYOTA KUMAMOTO）の方に来ていただき、職業講話をしていただきました。

自動車会社の紹介とともに、社会人としての心構えや地域への貢献について、幅広い視点から話をしてもらいました。進路を考える上でとても参考になり、将来を考える良い機会となりました。



3. 2年総合的な学習の時間「職業体験学習」

26の事業所で2日間にわたり職場体験学習を実施しました。働くことの意義を理解するだけでなく、事前準備の流れや電話での依頼方法についても理解を深め、習得することができました。

将来の進路を考えるうえで、とても貴重な経験となり、大きな成長につながりました。



4. 3年総合的な学習の時間「地域貢献活動」

環境への意識を高めるために、地元の文化財保存顕彰会の方々に協力していただきながら、旧横島干拓堤防の除草作業を行いました。

約200メートルにわたる旧堤防に張り付いた雑草等を取り除き、きれいにすることができました。

毎年継続して行っているこの活動は、環境保全と文化財保護の両面で重要な役割を果たしています。



裏面あり

横島小学校では、例年文化財保存顕彰会の皆様を講師に迎え、総合的な学習の時間で「玉名の歴史をひもとこう」（干拓の歴史）に取り組んでいます。最初、教室で干拓の歴史、自然災害等と戦った先祖の生き方などについて学びます。その後、現地学習を行います。

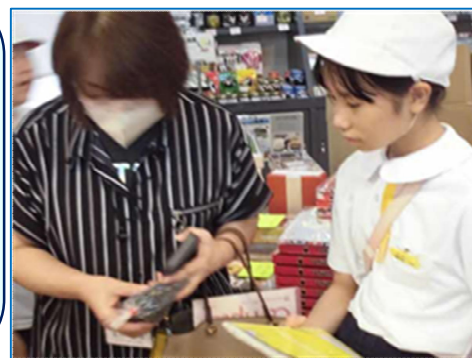
まず、山の上展望公園から、横島干拓などの様子を眺め、座学したことを実際に確認し、新九郎伝説の説明を受けます。そして、山頂の京塚公園や新九郎坂を下ったところにある石塘に行き、石塘築堤の難工事やそれにまつわる人柱の伝説、加藤神社などについて学んでいます。



今年度の活動の様子

2. 5年生総合「玉名ブランドを探せ」

5年生は総合的な学習の時間で玉名ブランドの学習をしました。Y・boxに出かけ気になった商品を見つけました。そして、その商品を製造している事業所に推進員さんから連絡をとってもらい、各事業所の方に教室に来ていただいてお話を聞きました。今年は、吉田整骨院さん、Y・boxさん、横島漁協さん、上村ファームさん、蘇鉄園芸さんの5事業所をお呼びして行いました。



3. 3・4年生体育「潟担い節」



3、4年生は運動会の表現運動で「潟担い節」を披露しました。「潟担い節」は横島小校区に伝わる伝統的な踊りです。潟担い節保存会の方から、丁寧に教えていただきました。今年は毎週月曜日に「放課後子供教室」を開催し、干拓の歴史を学んだり、潟担い節を体験したりしています。



4. 1年生生活科「芋栽培」



若手農家で結成されている4hクラブの方々に教えていただきながら、芋の苗から収穫までを行いました。

収穫前には、4hクラブのみなさんを給食にお招きし、一緒に給食を食べました。

5. 「朗読劇～海から生まれたまち 横島」



横島町町づくり委員会と干拓の歴史を語り継ぐために朗読劇に取り組んでいます。地域の祭りで披露したり、3月には学校の集会で保護者や地域の方に見ていただいています。

大豊小学校

地域学校協働活動推進員の清原様にコーディネートしていただき、地域の方々にお世話になりながら様々な活動に取り組んでいます。
本年度の4月から12月までに実施した活動の一端を紹介します。



1. 「5年 総合的な学習の時間 田植え体験」

地域の農業について知ると同時に、自然とのつながりや食べ物がどのようにして作られているのかを理解することをねらいとして、「田植え体験」を行いました。

地域住民の方のご厚意もあって、学校近くの水田で行うことができました。児童のほとんどが田植えをした経験がなく、水田に入るときのぬるぬるとした感覚に声を上げていました。10月には稲刈り体験も行いました。



2. 「6年 家庭科 思いを形にして生活を豊かに」

目的に合った形や大きさ、縫い方を考え、生活で使う袋を作ることをねらいとして、「ミシンを使った袋づくり」を行いました。

9人の地域ボランティアの方が来校されました。児童3～4人に一人の割合で支援に入っていただき、縫いしろの分量やミシンの使い方などを教えていただきました。

児童が困っているときには、すぐに声をかけ優しく教えてくださり、児童も嬉しそうでした。



3. 「全 学校行事 ふるさとフェスタ・祖父母参観」

地域の方々との交流を深め、昔からの知恵や経験に学び、これからの生活に生かすことをねらいとして、「ふるさとフェスタ・祖父母参観」を行いました。

50人近くの地域ボランティアの方が来校され、「生け花」「茶道」「昔のおやつ」「竹細工」「昔の遊び（おはじき・めんこ・たこあげ・竹馬など）」などを教えていただきました。

1年生から3年生までは、いろいろな昔の遊びについて、遊び方や上手にできるコツを学びながら楽しく活動することができました。

4年生から6年生までは、それぞれが選んだ活動について、地域ボランティアの方の指導を受けながら制作したり、体験したりしました。児童はもちろんこと、参加された地域ボランティアの方の笑顔が印象的でした。

